

1 基本項目	事務事業名	市民体育大会・県民体育大会事業		担当部署	課名	生涯学習・スポーツ課	
	予算事業名	市民体育大会・県民体育大会事業			係名	スポーツ係	
	事業区分	自治事務		電話番号	0765-23-1046		
	事業期間	開始年度	昭和27年度	終了年度	当面継続		
	総合計画	目標名	基本目標4 人と文化を育むまち		予会計	一般会計	
		政策名	11 豊かな心を育む文化とスポーツの振興		款	10. 教育費	
		施策名	34 生涯スポーツ・レクリエーションの振興		項	6. 保健体育費	
基本事業名		34-2 選手・指導者の育成と支援		目	1. 保健体育総務費		
根拠法令				アウトソーシング導入状況	導入済（業務委託）		
				総合計画等への記載	総合計画に主要事業として記載		

2 事業概要	事業概要	○市民体育大会の開催：市民にスポーツを普及・振興し、心身の健康並びに体力の増進及び競技力の向上を図り、明るく豊かな生活の推進に寄与することを目的として開催する。 ○県民体育大会に参加する選手への選手派遣事務を行う。	
	対象	スポーツを愛好する市民	
	手段(活動指標)	○市民体育大会の開催 ○県民体育大会・冬季市民体育大会参加選手の派遣業務	
	意図(成果指標)	ア. 練習成果を発揮する場を提供することで、生涯スポーツの振興を図る。 イ. 県民体育大会に参加する選手に対する交通費等の補助をすることで、競技意欲、及び競技レベルの向上を図る	

3 指標	指標名	単位	25年度		26年度			27年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 市体総合開会式の開催	回	1	1	1	1	100.0%	1
	② 県民体育大会(2部・3部)の参加者(派遣選手)数(延べ人数)	人	800	941	900	639	71.0%	900
	③							
成果指標	① 県民体育大会(2部)の順位(一般)	位	5	12	5	8	160.0%	5
	② 県民体育大会(2部)の順位(中学)	位	8	9	7	9	128.6%	6
	③ 週1回以上スポーツをする市民の割合	%	40.0	33.2	40.0	31.0	77.5%	40.0

4 コスト情報	区分	単位	25年度		26年度			27年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0.0%	2,500,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円						
	支出合計(A)	円	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0.0%	2,500,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0.0%	2,500,000
	収入合計	円	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0.0%	2,500,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	100	500	500	500	0.0%	500
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	420,000	2,100,000	2,100,000	2,100,000	0.0%	2,100,000
	総費用(A+B)	円	2,920,000	4,600,000	4,600,000	4,600,000	0.0%	4,600,000

5 取組内容	平成26年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	○市民体育大会の開催(21種目)：市民体育大会各競技の開催準備及び総合開会式式典運営を魚津市体育協会に委託 ○県民体育大会への選手派遣(941人)：県体育協会への出場申込み事務、選手派遣の交通費補助の事務を魚津市体育協会に委託	

6 評価	評価の視点	H25評価	H26評価	評価項目	評価結果	評価の理由
	妥当性	妥当性	A	A	自治体関与の妥当性	1 妥当である
目的の妥当性					1 妥当である	市民全体が広く参加でき、スポーツに触れ合え、健やかな生活を送ることができる事業として妥当である。
対象の妥当性					1 妥当である	市民全体が、広く参加できること、および自己の成果を試すことができる大会として妥当である。
有効性	有効性	B	A	目標達成度	2 目標どおり	目標どおり達成している。
				類似事業の有無	1 なし	他に類似する事業はない。
				上位施策への貢献度	1 高い	スポーツの実施により市民の健やかな生活に資することができる。
効率性	効率性	B	A	コスト効率	1 高い	全面委託によりコストを抑えている。
				実施主体の適正化	1 適正である	全面委託により行っている。
				負担割合の適正化	1 適正である	市は全体に関わる業務について予算を計上しており、個々の競技実施に関しては各競技団体が負担をしている。
	1次評価(課長総括)	B	A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要
	後の方針(評価結果)	市民体育大会は、多くの市民がスポーツに親しみ、生きがい、健康づくりに取り組むために大きな役割を果たしており、継続して取り組む必要がある。			評価結果	

1 基本項目	事務事業名	選手強化育成・優秀選手派遣事業			担当部署	課名	生涯学習・スポーツ課	
	予算事業名	選手強化育成事業・優秀選手派遣事業				係名	スポーツ係	
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1046		
	事業期間	開始年度	平成4年度以前	終了年度	当面継続	予会計	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標4 人と文化を育むまち			算科目目	款	10.教育費
		政策名	11 豊かな心を育む文化とスポーツの振興				項	6.保健体育費
		施策名	34 生涯スポーツ・レクリエーションの振興				目	1.保健体育総務費
基本事業名		34-2 選手・指導者の育成と支援			アウトソーシング導入状況		導入予定なし	
根拠法令				総合計画等への記載		総合計画に主要事業として記載		

2 事業概要	事業概要	(1) 選手強化育成事業：①優秀チームの招聘、県外遠征、指導者講習会の開催により小中学生を中心とするジュニア期からの、競技力、指導資質の向上を図る。②県駅伝競走大会において、選手強化・選考、大会への選手派遣業務を行う。 (2) 優秀選手派遣事業：①国、県及び魚津市を代表してスポーツ大会に出場する選手等に対して、激励金を支給する。②中学校体育連盟が主催するスポーツ大会に出場する選手に対し、派遣等に係る経費の一部を補助する。					
	対象	(1)選手強化育成事業：主に小中学生の競技スポーツ選手、(2)優秀選手派遣事業：全国大会および北信越大会等地域の代表として出場する競技スポーツの選手					
	手段(活動指標)	(1)選手強化育成事業委託 魚津市体育協会、魚津市陸上競技協会に委託する。 (2)優秀選手派遣事業 広報等により市民に事業内容を周知し対象選手に申請をしてもらう。					
意図(成果指標)	・競技スポーツ選手の技術、能力の向上。 ・優秀な成績を挙げ、全国大会等に出場する選手の増加。						

3 指標	指標名	単位	25年度		26年度			27年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 激励金申請件数	件	250	204	250	192	76.8%	250
	② 中体連スポーツ大会出場人数	人	310	336	310	350	112.9%	310
	③							
	① 全国大会出場者数	人	160	175	170	159	93.5%	170
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	25年度		26年度			27年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	①需用費	円						
	②委託料	円	760,000	760,000	1,500,000	1,500,000	97.4%	1,570,000
	③工事請負費	円						
	④負担金補助及び交付金	円	1,391,000	995,000	1,507,000	163,380	-83.6%	1,968,000
	⑤その他	円	1,850,000	1,730,000	1,850,000	1,843,000	6.5%	1,850,000
	支出合計(A)	円	4,001,000	3,485,000	4,857,000	3,506,380	0.6%	5,388,000
財源内訳	①国庫支出金	円						
	②県支出金	円						
	③地方債	円						
	④その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤一般財源	円	4,001,000	3,485,000	4,857,000	4,506,380	29.3%	5,388,000
	収入合計	円	4,001,000	3,485,000	4,857,000	4,506,380	29.3%	5,388,000
人件費	①事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	②年間所要時間	時間	280	200	200	200	0.0%	200
	③人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	1,176,000	840,000	840,000	840,000	0.0%	840,000
総費用(A+B)	円	5,177,000	4,325,000	5,697,000	4,346,380	0.5%	6,228,000	

5 取組内容	平成26年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	(1)選手強化育成事業委託 ①選手強化事業 魚津市体育協会へ委託 ②富山県駅伝競走大会選手強化事業 魚津市陸上競技協会へ委託 (2)優秀選手派遣事業 ①市広報において代表として出場する場合に激励金の交付がある旨の記事を掲載 ②激励金交付申請を受け付け、内容確認後対象者へ案内、激励金を交付する。	

6 評価	評価の視点	H25評価	H26評価	評価項目	評価結果	評価の理由
	妥当性	妥当性	C	A	自治体関与の妥当性	1 妥当である
目的の妥当性					1 妥当である	市を代表する選手を応援し、意欲あふれる選手の活躍により、市全体が活気にあふれる。
対象の妥当性					1 妥当である	市を代表する選手を応援し、意欲あふれる選手の活躍により、市全体が活気にあふれる。
有効性	有効性	B	A	目標達成度	2 目標どおり	おおよ目標は達成している。
				類似事業の有無	1 なし	スポーツ分野の育成、強化および選手派遣はほかにはない。
				上位施策への貢献度	1 高い	代表選手の活躍により、市に活気があふれる。
効率性	効率性	B	A	コスト効率	1 高い	必要最低限の業務でありコスト削減の余地は無し。
				実施主体の適正化	1 適正である	選手強化、派遣などの業務は委託により行っている。
				負担割合の適正化	1 適正である	選手強化は最低限のものであり、選手派遣については旅費の一部を負担するものであり、適正である。
1次評価(課長総括)	B	A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
後の方針(評価結果)	本事業の激励金の交付により全国大会等への参加の負担を軽減するとともに、選手強化事業の委託や専門的な指導者の派遣により、中学生の競技力の向上を図る必要がある。				評価結果	